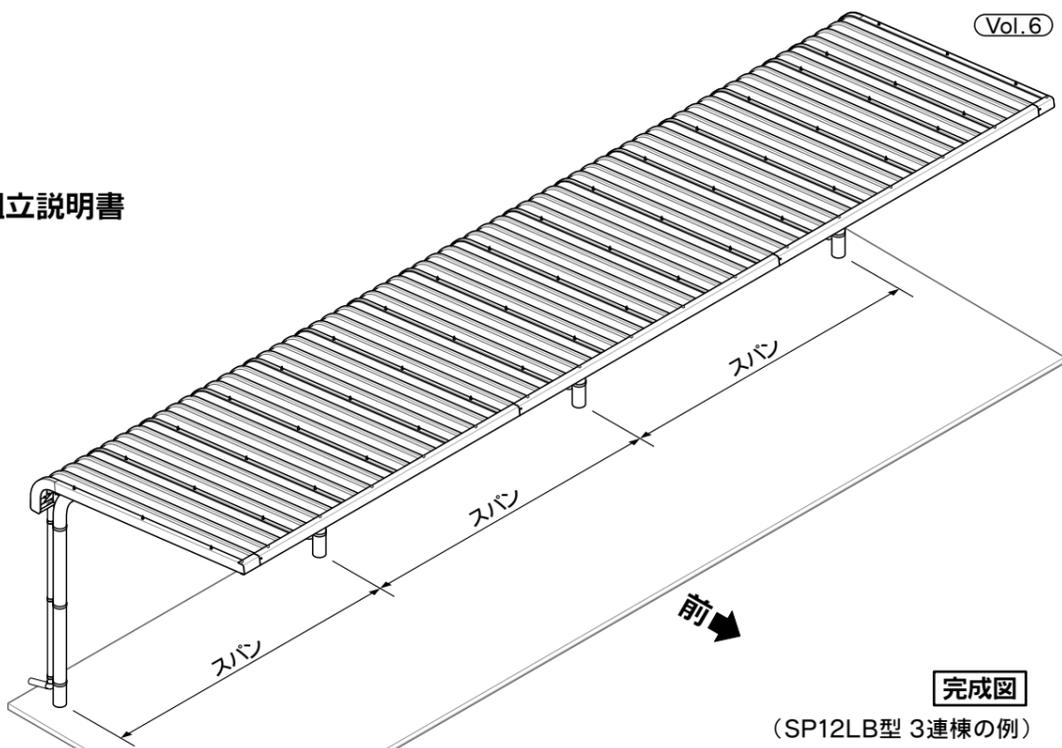


TAKUBO タクボ自転車置場

共通 組立説明書

- SP10LB SP10LBH SP10WB SP10WBH (スパン2000mm)
- SP11LB SP11LBH SP11WB SP11WBH (スパン2250mm)
- SP12LB SP12LBH SP12WB SP12WBH (スパン2500mm)
- SP13LB SP13LBH SP13WB SP13WBH (スパン2750mm)

- 組立前に、この組立説明書と別添の取扱説明書・基礎施工図／部品明細を、よく読んで組み立ててください。
また、これらの説明書は、組立終了後も必ず大切に保管してください。
- この組立説明書は、3連棟 (SP12LB-03:スパン2500mm) について説明していますが、連棟数およびスパンが違っていても組立方法は同じです。
- 組立のとき、絶対に自転車置場の上に乗って作業をしないでください。
- 屋根板の固定には、M6ゆるみ止めナットを必ず使用してください。(他の部品は通常のナットです。)
- 組立前に別添の部品明細で部品をご確認ください。(基礎施工図のうら面が部品明細になっています。)



[EC-12-SB1K-00-00]

1

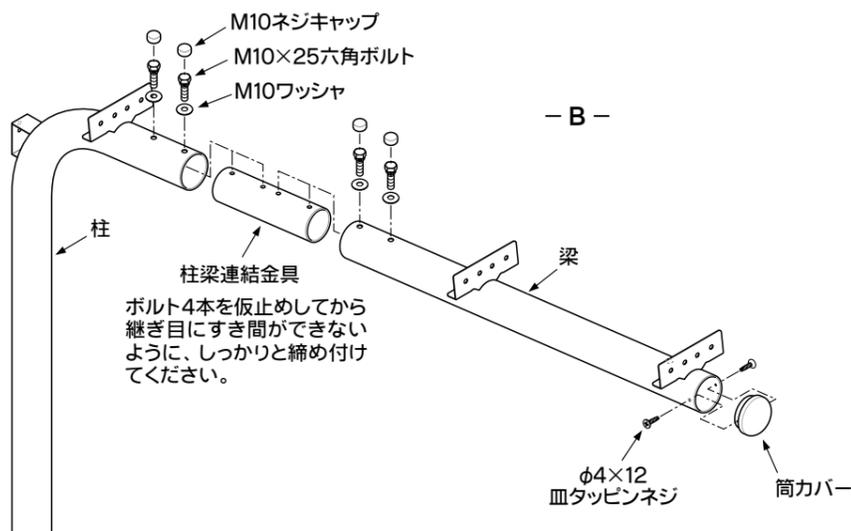
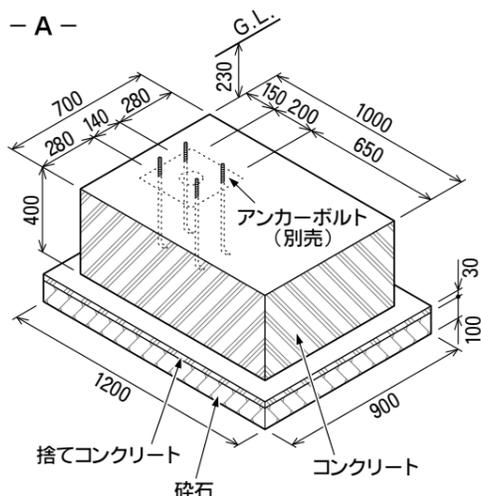
【基礎打設作業】

- 基礎は別途施工です。別添の基礎施工図を参照してください。 - A - 参照
- 土間施工は、本体の組み立てが終わってから行います。

※柱間の寸法やアンカーボルト(別売)の位置決めは、正確に行ってください。
※コンクリートの養生は、十分に行ってください。

【柱と梁の連結】

- 柱と梁を、柱梁連結金具で連結します。 - B - 参照
 - 梁の先端に筒カバーを取り付けます。 - B - 参照
- ※M10ボルトの頭を、M10ネジキャップでカバーしてください。



2

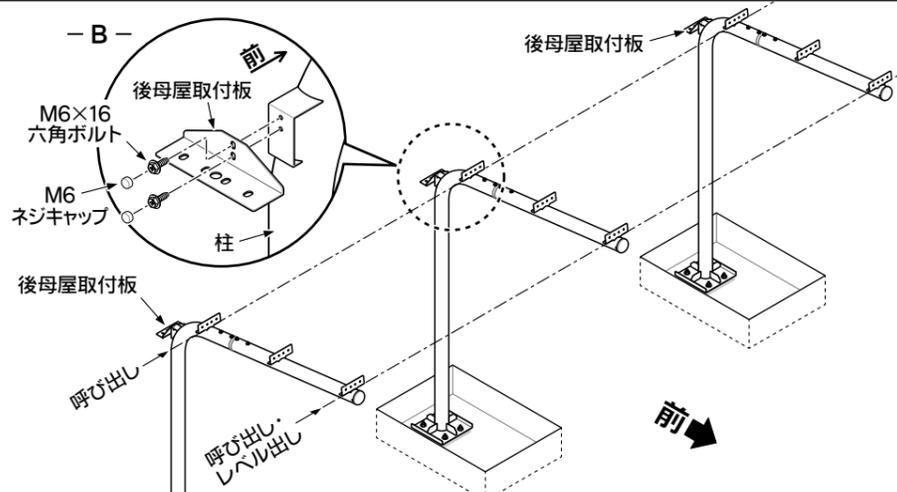
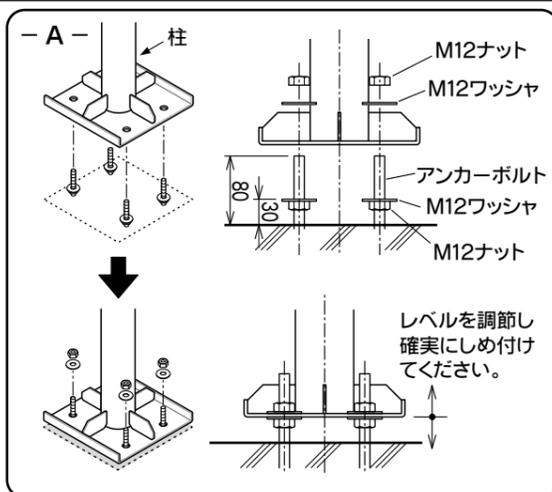
【柱立て】

- アンカーボルトに、M12ナットとM12ワッシャーを入れ、30mmの位置でレベルを出します。
- 柱をアンカーボルトに、M12ナットとM12ワッシャーで固定します。 - A - 参照

※各部の水平・垂直や、柱間のレベルを確認してください。アンカーボルトのナットで、柱間のレベルを調整してください。

【後母屋取付板の取付】

- 後母屋取付板を、M6×16六角ボルトで柱にネジ止めし、ボルトの頭をM6ネジキャップでカバーしてください。 - B - 参照



3

【高ナットの取付】

- 母屋中・端母屋に、M6高ナットをM6×40六角ボルトで取り付けてください。 - A - 参照
- 端母屋は、M6高ナットの取付位置によって左右一対を3セット作ります。 - B - 参照
- M6高ナットは、左端から500mmピッチで取り付けますが、最後の右端が750mmピッチになる場合は、500mm+250mmピッチで取り付けます。 - C - 参照

高ナットを取り付けるM6×40六角ボルトはきつく締め付けてください。また、高ナットは母屋を梁にのせる前に取り付けてください。

【母屋の取付】

- 梁に、母屋中・端母屋をM8×20六角ボルトとM8ナットで取り付けてください。 - D - 参照

【後母屋の取付】

- 後母屋中・左・右を樋受金具と一緒に、後母屋取付板にM8×20六角ボルトとM8ナットで取り付けてください。 - E - 参照

※M8ボルトの頭とM8ナットを、M8ネジキャップとM8ナットキャップでカバーしてください。

【保護シールの取付】

- 柱と梁の連結部のネジを、しっかりと締め付けから、保護シールで継ぎ目をカバーしてください。 - F - 参照

